

グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ)
地球環境戦略研究機関 (IGES)

【2017年度版 日本企業 SDGs 実態調査レポート (英語版) 発表!】

SDGs and Business for the Future – Actions by Private Companies in Japan –

一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)および公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES)は、国連の「持続可能な開発目標(SDGs)」について、日本企業の取組み実態に関する最新の調査結果をとりまとめた、SDGs 日本企業調査レポート 2017 年度版「未来につなげる SDGs とビジネス～日本における企業の取組み現場から～」の英語版「SDGs and Business for the Future – Actions by Private Companies in Japan」を公表しました。

昨年の第1回調査レポートでは、日本企業による SDGs への取組みの全体像を提示しました¹。その続編となる今回のレポートでは、企業による SDGs の取組みの経年変化を概観するとともに、「SDGs の本業化」を実践するためのアプローチを「組織」と「企業活動」という2つの側面から考察しています。また、巻末にはヒアリング調査を行った企業の取組み事例25社分を掲載しており、SDGs 実践の情報としてご活用いただける内容となっています²。

【アンケート調査結果】

- 昨年のレポートで課題と指摘された、SDGs に対する経営層の認識と社会的な認知度の低さは改善が見られた。その一方で、中間管理職の SDGs への認識が9%ときわめて低いままで、SDGs 推進の課題となっている。
- SDG Compass³のステップは全体的に進捗が見られ、何もしていない GCNJ 会員企業はもはやごく少数となった。その一方で、ステップ1「SDGs を理解する」とステップ2「優先課題を決定する」とどまる企業は合計で70%以上あり、まだ本業での SDGs 実施を模索している企業も多い。
- 企業には SDGs をビジネス機会として取り組むことが期待されているが、現状、企業は自社に負のインパクトをもたらすと認識するゴール=経営リスクへの対応に、より注力している。

【メッセージ】

- 企業は SDGs をビジネスの芽として捉え、事業の強化、拡大更には新しい事業展開をしていくことが重要。そのための方策として、組織／個人を対象とする、社会課題解決を促すための仕組み(表彰、報酬、評価制度など)を社内で整備することが有効であり、これは中間管理職の SDGs への認識向上にも有効。
- 持続可能な社会の構築には、中核的事業とあわせて、市場環境を整備するための取組みや、社会貢献性の強い事業／事業に関わる活動を進めることも重要。
- こうした活動がコストではなく投資と見なされるためには、中長期の経営計画や戦略の中に SDGs の要素が組み込まれていることが必要。中長期目標は確実に達成できるものではなく、野心的に設定されることが望ましい。
- 企業理念は会社の存在意義であり、それに根ざした企業活動 SDGs が結びついていくと、社会の中での役割が明確になり、社員の仕事への強いコミットメントも生まれてくると考えられる。
- 経営トップのリーダーシップ、社内外での対話とパートナーシップ、企業理念に立ち返ることが本業化を進める鍵。

¹ GCNJ・IGES「動き出した SDGs とビジネス ～日本企業の取組み現場から～」(2017年4月発行)

日本語版：http://ungcnj.org/sdgs/pdf/elements_file_2966.pdf 英語版：http://www.ungcnj.org/sdgs/pdf/elements_file_3032.pdf

² GCNJ 会員(254企業/団体)へのアンケート調査結果と30企業/団体へのヒアリング調査結果

³ SDG Compass とは、GRI (Global Reporting Initiative)、UNGC 及び WBCSD により作成された SDGs に関する企業行動指針であり、SDGs に取り組む多くの企業に参照されている。日本語版は GCNJ・IGES により2016年3月発行 http://www.ungcnj.org/sdgs/pdf/SDG_COMPASS_Jpn.pdf

本レポートの詳細は以下ページよりご覧ください。

GCNJ ウェブサイト

英語版 : http://www.ungcjin.org/sdgs/pdf/elements_file_4001_en.pdf

日本語版 : http://www.ungcjin.org/sdgs/pdf/elements_file_4001.pdf

IGES ウェブサイト

英語版 : <https://pub.iges.or.jp/pub/sdgs-and-business-future-actions-private>

日本語版 : https://pub.iges.or.jp/pub/SDGs_Business_for_the_Future

一般社団法人 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ: Global Compact Network Japan)について

国連グローバル・コンパクト(UNGC)は、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、人権、労働、環境、腐敗防止の10原則とSDGsを實踐し、持続可能な成長を実現するための世界的な組織です。グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)は、2003年12月に日本におけるローカルネットワークとして発足しました。日本におけるUNGC活動の推進と、サステナビリティ戦略の實踐を目指す企業や組織に対して、学習・協働・発信などのためのプラットフォームを提供することによって持続可能な世界を実現することをミッションに活動を行っています。

GCNJ は SDGs の達成に向けて会員の皆様や関連機関と共に様々な活動を推進しています。関連する情報等はこちらをご参照下さい。 <http://www.ungcjin.org/sdgs/index.html>

公益財団法人 地球環境戦略研究機関(IGES: Institute for Global Environmental Strategies)について

IGES(アイジェス)は、地球規模、特にアジア太平洋地域における持続可能な開発の實現に向け、国際機関、各国政府、地方自治体、研究機関、企業、NGO 等と連携し、気候変動、自然資源管理、持続可能な消費と生産、グリーン経済などの分野において実践的な政策研究を幅広く行っています。1998年、日本政府及び神奈川県との支援により設立。本部は神奈川県葉山町に所在し、約100名の研究者を擁し、その約3分の1は外国籍です。関西(兵庫県)、北九州、北京、バンコクの各センター・事務所と共に、グローバル及びアジア太平洋地域のネットワークを生かした戦略研究を展開しています。

IGES では、SDGs を取り巻く国内外の状況や各国・各アクターの動向について、以下の SDGs ポータルサイトに随時掲載しています。是非ご覧ください。 <http://www.iges.or.jp/jp/sdgs/index.html>

【本件に関するお問い合わせ】

一般社団法人 グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン(GCNJ)

事務局 担当: 泉 沙織

Tel: 03-5412-7235 Email: s.izumi@ungcjin.org URL: <http://www.ungcjin.org/>

公益財団法人 地球環境戦略研究機関 (IGES)

担当: 庄 かなえ、香取 剛

Tel: 046-855-3700 (代表) Email: iges_pr@iges.or.jp URL: <https://www.iges.or.jp>